

育的任務でありしと見做した。

更に此の概領に至りて、教育出版部は、労働者教育に于ける方針を明らかにし、複製し六月二十八日第二回中央青年委員会の承認を経て各支部に配布した。其の方針書は、従来の教育運動が共通の目標に墜入つた欠陥である所の一理論と行動の背離を指摘し此の過失を矯正する為、先づ第一回青年行動を以ての教育を主にし、政治的教育は一時事項を通じて無産階級の政治教育を以てし、その他、青年及婦人に対する特別教育を以てするものであつた。

各地青年評議会及組合に於て労働者教育運動の手法に關する討論會は、本部教育出版部の方針を補足したる地方別及組合別の方針書を以て行なはれ、昨年十一月関東全島労働組合は殆んど完全の通り方針書を採録した。

労働組合・其他

創立當時の労働組合は僅かに一労働新聞社一雑誌にして、地方印刷部数は一四一、二十部であつたが、其後八月に労働組合に月給、風俗労働組合、印刷部数は益々取組む労働組合と合同し、従来採録せる雑誌一冊代り、各地方にも刊行せしむる。

て発行すること、及び、現在時代上の印刷部数は約八十部である。更に十一月二十日、婦人組合員の訓練並に、未組織婦人労働者組織の爲め労働新聞附録として一婦人版を発行すること、及び、現在この印刷部数は五十部である。一方本部機関紙「労働新聞」の発行部数も毎月を以て増し、現在三万五千部を發行してゐる。即ち、

| | | |
|------|--------|-------|
| 創立當時 | 一冊数 | 一三〇〇〇 |
| 現 | 三種類に達数 | 四五〇〇〇 |

と甚小非常な発展である。

其他、七月十日の失業及対運動に于ける、専外の時併せて國際的労働組合統一運動の記事を掲載した。

尚創立大会の宣言及社大中央委員会の宣言と決議は、共に、パンフレットに編集して、労働問題研究所に出版を依頼した。

創立大会の宣言は、一紙より非常な歓迎を受け、今日迄の発行部数は前数倍に上つてゐる。